

フレンズ Friends

Vol.11

大形・牡丹山地区 地域交流特集

“大形ウォークラリー”に行ってきました！



地域の健康を考える

“健康福祉まつり”で体のこと知りましょう



社会福祉法人 フレンドランド福祉会



新潟市東区寺山3丁目32-21
TEL 025(271)5377(代表) FAX 025(379)7152(全部門共通)
メール pia-kiyo@jn3.so-net.ne.jp
URL <http://www016.upp.so-net.ne.jp/friendland/>



生活介護

ふれんど・ぴあ

障がいを持つ方の通所施設です。

指定特定相談支援

ぴあケアプランセンター

障がいを持つ方のサービス利用等の相談窓口です。

居宅介護・移動支援・福祉有償運送・訪問介護

羽ばたきヘルパーステーション

体の不自由な方の居宅で家事や買い物、入浴、外出等のお手伝いをします。

居宅介護支援

羽ばたきケアプランセンター

介護保険に関してケアマネージャーが迅速に対応します。

共同生活援助

ふれんどホーム

障がいを持つ方の自立を目指した生活を応援します。



居宅介護支援 羽ばたきケアプランセンター

「閉じこもり」にならないで！

閉じこもりとは、身体の不調などによる寝たきりでないにもかかわらず、一日のほとんどを家で過ごし週に一度も外出しない状態を指します。「閉じこもり」にならない為に転倒を予防して、安全で健康な外出することを心がけましょう。



転倒につながりやすい外因

【地面の状態】

- 人工物などによる段差が多い
- でこぼこで歩きにくい
- 滑りやすい…など

【明るさ】

- 夜間など足元が暗く障害物が見にくい…など

【履物】

- サイズが合っていないもの
- 脱ぎやすいもの
- すべりやすい素材を使用したもの…など

介護保険ガイド 介護保険広報シリーズ ④

介護サービスの利用者負担は平成27年8月から一定以上の所得がある方は2割になりました

「介護保険負担割合証」が毎年7月下旬に新潟市より送られてきます。この時期は他に「介護保険負担限度額認定証」や「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」など複数の郵便物が郵送されます。何か送られてきたが何だかよくわからない、送られてきているかどうか分からない等、不明の点がありましたら遠慮なく当法人のケアマネジャー（介護支援専門員）におたずねください。



イオン新潟東店様の『幸せの黄色いレシートキャンペーン』より15,800円の寄附をいただきました。この寄附は、ふれんど・ぴあのレクリエーション等に用いる文具などの購入に充てさせていただきました。ありがとうございました。

指定特定相談支援 ぴあケアプランセンター

「障害による生きづらさ抱えていませんか？」

新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例が4月1日より施行されました。この条例では、市・民間事業者に対して、障がい等を理由とした差別（不利益な取扱い、合理的配慮の不提供）を法的義務で禁止しています。

何が差別であるか、市民に明確に示すため、9つの分野別⇒①福祉サービス、②医療、③商品販売・サービス提供、④雇用、⑤教育、⑥建物・公共交通、⑦不動産、⑧情報提供、⑨意思の受領に個別具体的な規定を設けています。不利益な取扱いや合理的配慮の不提供など、日常生活を送る上で感じていることはありませんか？

その生きづらさを緩和、解消するための相談窓口としても相談支援専門員や計画相談が存在します。

誰かに話を聞いてもらうだけでも、気持ちが楽になることもあります。専門機関を紹介するなど、情報提供なども行なっております。

お気軽にお問い合わせ下さい。



苦情処理体制

当法人では利用者の権利擁護とともに、サービスを適切に利用できるようにご意見・苦情等に関する窓口を設置しています。

- 苦情解決責任者 田中 アツ子(理事長)
 苦情受付担当者 星野 浩輔(生活介護・主任)
 菅井 雅美(居宅介護・管理者)
 藤川 智佳子(居宅介護支援、ケアマネジャー・管理者)
 大滝 小百合(共同生活援助・サービス管理責任者)

第三者委員 近藤 勲 小野 聡





9月24日(土) 健康福祉まつり

※この事業は東区社会福祉協議会会員会費からの助成を受けて実施しています

今年も昨年に続き、羽ばたきケアプランセンターが中心となって『健康』をテーマに開催しました。この催しは、休日でも利用者がいないふれんど・びあの空スペースを会場として利用しています。昨年の倍以上の来場者があり、皆さんの健康への関心の高さをうかがい知る事が出来ました。参加された方々は、骨密度や血管年齢の測定をしたり、食事に関するアドバイスにメモを執ったりと熱心に聞かれました。

自分の体を知って健康に役立てましょう



真剣にお話を聞かれています



ミュージックケアで体を動かします



メモをとって



管理栄養士の富田絢子様より、日常の食事についてアドバイスをいただきました。



フレンドランド福祉会では、法人の自ら持つ人材や施設・設備などの資源を活用し、障がい者・高齢者・子どもなどみなさまのお役に立つ「地域の拠点」の一つとなれるよう様々な地域貢献活動に取り組んでいます。

ボランティア募集

ふれんど・びあでは、ボランティアの受入を積極的に行っています。施設でのボランティア活動は、レクリエーションや外出の補助など多くの事があります。1つ目のポイントは、「無理せず楽しく」行うこと。2つ目のポイントは、「相手の方を尊重する」という事。また、ふれんど・びあでは「いがたし元気力アップ・サポーター制度」の受入協力機関として登録させていただいています。施設でのボランティア活動に興味のある方はご連絡ください。お問合せは、Tel:025-271-5377(ふれんど・びあ)まで



↑JA大形駐車場

10月2日(日)

大形ふれあいウォークラリー



ゴール



『ダッフィー』の皆さんがかわいいダンスを見せてくれました



樽囃子はさすがの迫力!

子どもたちによる太鼓やダンス!

寺山不動尊火産霊神社に一礼?



大形小学校前を通過中



今回で21回目を迎える「大形ふれあいウォークラリー」にふれんど・びあのご利用者様と職員で参加してきました。当日は、天候にも恵まれ気持ちよく歩くことができました。ゴールでは豚汁が参加者に振舞われました。

逢谷内方面をぐるっと歩いて楽しく汗をかきました!



スタート



天気も最高!がんばるぞ~!

